日本空港ビルデングと INFORICH は業務委託契約を締結 スマホ充電器レンタル「ChargeSPOT」羽田空港内に設置





日本空港ビルデング株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長執行役員兼 COO 横田 信秋、以下:日本空港ビル)と株式会社 INFORICH(本社:東京都渋谷区、代表取締役会長:秋山 広宣、以下:インフォリッチ)は、空港機能の強化を目的として、この度業務委託契約(代理店)を締結しました。インフォリッチの提供するスマホ充電器レンタルサービス「ChargeSPOT」を、羽田空港を起点とした国内外の"空のインフラ"へ展開を拡げます。

まずは 2020 年 8 月 7 日より、日本空港ビルが運営する羽田空港第 1、第 2 ターミナルにてサービスの提供 を開始します。設置箇所については順次拡大をし、さらなる利便性の向上に努めていきます。

また、サービス開始に併せて、両社は防災協定を締結しました。今後の予測できない災害発生時には、羽田 空港をご利用中のお客さまに対し、「ChargeSPOT」のモバイルバッテリーを無償提供します。日本空港ビル はこれからも、お客さまに安心・安全・快適な羽田空港をご利用いただけるよう、より一層の防災強化および利用者の安全確保を追求していきます。

【サービス概要】

■導入日:2020年8月7日(金)

■導入箇所:羽田空港第1ターミナル、第2ターミナル内

(各出発ロビー(2階)、搭乗待合室、到着ロビー(1階)、地下1階 合計24箇所)

■内 容:1時間150円(税抜)から利用できるスマホ充電器レンタル「ChargeSPOT」。

専用アプリから近くのバッテリースタンドを探してバッテリー(最大 168 時間)を借り、全国各地の別のバッテリースタンドに返却することができます。また「ChargeSPOT」の専用アプリに加え、LINE 公式アカウント内からもサービスを利用することが可能です。2018 年 4 月のローンチからわずか 1 年で日本全国 47 都道府県に広がり、グローバルでも香港、タイ、台湾とエリアを拡大中です。

■ご利用方法



- (1) アプリをダウンロードし、アカウント登録をします。
- (2) アプリでバッテリースタンドの場所を検索し、ご利用になるバッテリースタンドへ向かいます。
- (3) バッテリースタンドに表示されている QR を読み取ります。バッテリースタンドのスロットからモバイルバッテリーを取り出し、対応するケーブルを接続し充電を開始します。
- (4) 返却の際は、最寄りのバッテリースタンドを検索し、空きスロットにモバイルバッテリーを差し 込み、利用時間が表示されたら返却完了となります。

サービス説明動画:https://youtu.be/maYh4oCqVUU

■災害時の無償提供

日本国内で大規模な地震・津波、風水害及びその他の災害が発生した場合は、「ChargeSPOT」モバイルバッテリーを無償(最大 168 時間)にて提供します。

本件に関するお問い合わせ:

日本空港ビルデング株式会社 広報・ブランド戦略室

TEL: 03-5757-8030 9:00-17:30 (土日祝除く)